

第142号 平成23年(2011)2月10日発行

トキをシンボルとした

環境にやさしいまちづくりを



出雲市トキ分散飼育センターの繁殖ゲージ内
止まり木に立つペア

トキの分散飼育が スタートしました

1月22日、国際保護鳥トキ2ペア4羽が、佐渡トキ保護センターから出雲市トキ分散飼育センターへ、無事移送されました。

4羽のトキは、互いにさえずったりエサを食へたり元気な様子です。

出雲市では、トキの分散飼育を行うことで、希少種の飼育繁殖に貢献するとともに、自然環境の保全と再生をめざし、産業・文化・教育との相乗効果を図るまちづくりを進めていきます。

NPO法人いずも朱鷺^{とぎ}21の原田^{はらだ}孟理^{むね}理事長は、「まずは安全な飼育、そしてふ化しヒナがうまく育つことを期待している。子どもたちの環境学習のお手伝いなど、できることから協力していきたい」と期待をふくらませていました。

トキの飼育は非公開ですが、今春完成予定のトキ学習コーナーで、トキの様子をモニターから見る事ができます。